

埼玉県立大学

2019年度教員免許状更新講習のご案内

■講習案内

埼玉県立大学では、文部科学大臣の認定を受け、2019年度教員免許状更新講習を実施します。

教員免許状更新講習には、必修領域(6時間以上)と選択必修領域(6時間以上)と選択領域(18時間以上)とがありますが、本学では、選択領域(受講者が任意に選択して受講する領域)についてのみ開講します。詳細は埼玉県立大学ホームページ掲載の募集要項をご覧ください。

■開設する講習【選択領域】

講習名	開講日	時間	主な対象	募集人数	受講料
困難を抱えた子どもと保護者との関わりー不登校・発達障害に着目してー	7月29日 (月)	6時間	全教諭 養護教諭	60名	6,000円
幼児期の豊かな学びを支える教育	7月30日 (火)	6時間	幼稚園 教諭	60名	6,000円
学校保健の今日的課題と実践	7月31日 (水)	6時間	全教諭 養護教諭	100名	6,000円

■申込み方法

◇ 埼玉県立大学ホームページ(<http://www.spu.ac.jp/>)から次の様式をダウンロードしてください。

①受講申込書、②受講票

◇ 必要事項の記入、所属長の証明、顔写真の貼付等をお願いします。

◇ 次の申込み期間内に、①②を申込先まで簡易書留にて郵送してください。

【申込先】 〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮820番地
埼玉県立大学 地域産学連携センターあて

○問い合わせ 電話:048-973-4114(直通)／E-mail:edec@spu.ac.jp

■申込み期間

2019年5月16日(木)～6月28日(金) **【必着】**

■受講の流れ

受講申込書・受講票の提出(郵送)

◆5月16日～6月28日

※受講決定・受講票の送付

◆7月上旬までに、ご本人あて受講番号を付した受講票を送付します。

受講料の振込

◆受講料の支払いは銀行振込になります。

受講・履修認定試験

◆7月29日、30日、31日

※履修証明書の送付

◆試験の結果、履修認定する方には、講座ごとに履修証明書を発行します。

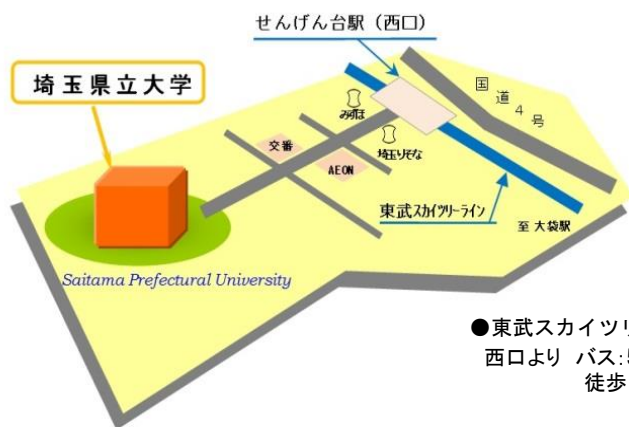
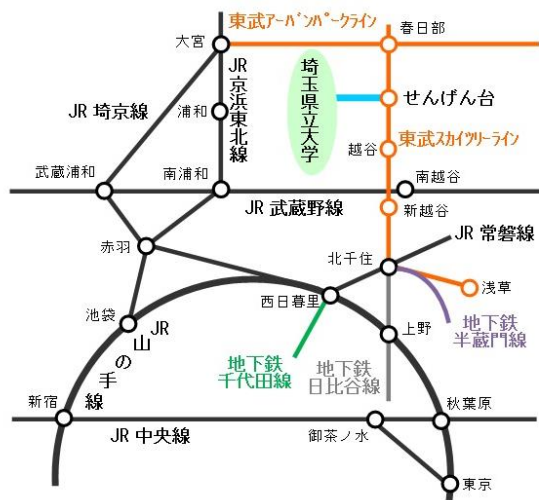
■講習の概要

講習名	困難を抱えた子どもと保護者との関わりー不登校・発達障害に着目してー
担当講師	東 宏行(埼玉県立大学保健医療福祉学部共通教育科 教授) 森 正樹(埼玉県立大学保健医療福祉学部共通教育科 准教授)
開講日	7月29日(月) 9:30～17:00
講習内容	①不登校を中心に、いじめやSNS・スマホによるトラブルについて、具体的な対応方法、支援のコツ、保護者とのかかわり方について解説します。また、適応指導教室や専門機関との連携方法等についても、実践例を紹介します。②発達障害のある児童生徒の保護者との信頼関係の構築をテーマとします。架空の「相談の失敗事例」をもとに、子どもと家族の困難とニーズを理解する観点、教師に求められる相談技法について解説します。
主な受講対象者	全教諭、養護教諭

講習名	幼児期の豊かな学びを支える教育
担当講師	林 恵津子(埼玉県立大学保健医療福祉学部社会福祉子ども学科 教授) 伊藤 知子(埼玉県立大学保健医療福祉学部社会福祉子ども学科 准教授)
開講日	7月30日(火) 9:30～17:00
講習内容	幼児の造形教育、幼児期の学び、多文化教育の3つをテーマにオムニバス形式で行います。
主な受講対象者	幼稚園教諭

講習名	学校保健の今日的課題と実践
担当講師	佐藤 雄二(埼玉県立大学保健医療福祉学部健康開発学科 教授) 高橋 宏至(埼玉県立大学保健医療福祉学部健康開発学科 教授) 上原 美子(埼玉県立大学保健医療福祉学部共通教育科 准教授)
開講日	7月31日(水) 9:30～17:00
講習内容	① 最近の児童・生徒の発育発達の現状と課題を考えます。 ② 学校安全の構成を知ると共に、安全教育の3つの領域である「生活安全」「交通安全」「災害安全」について、専門的知識と実践力を身につけます。 ③ 多様化、深刻化する子供の現代的な健康課題、とりわけ、学校精神保健に関わる課題と解決に向けて学校の役割を考えます。また、教員の精神的健康やストレス対処方法を理解することをねらいとします。
主な受講対象者	全教諭、養護教諭

■ 交通アクセス



- 東武スカイツリーライン「せんげん台駅」下車
西口より バス: 5分(片道料金: 現金の場合180円、ICカードの場合175円)
徒歩: 約20分